

豊明市、日進市で柿の収穫が始まります！ ～10月中旬から11月末まで取材対応します～

J Aあいち尾東（日進市/代表理事組合長：市川耕一）の管内である、豊明市、日進市で柿の収穫が10月中旬からはじまります。豊明市の徳田地区で柿の生産を行う徳田柿組合は、主に次郎柿を栽培しており、名古屋市の市場へ出荷しています。また、日進市では同J Aの出資法人（株）尾東農産が次郎柿・富有柿を栽培しており、同J Aの産直施設等へ出荷しています。

【豊明地域】

柿の生産者グループ「徳田柿組合」は7名の組合員が所属し、次郎柿を出荷しています。昨年度は3221ケース（1ケース約3kg）出荷しました。次郎柿は甘みが強い完全甘柿に分類され、しっかりした歯ごたえと丸みのある四角い形が特徴です。良質な柿の出荷に向けて、剪定や摘蕾、摘果を行う時期に合わせて、同J Aの指導会を行い、組合員全員が参加しています。また、出荷前には目揃え会を実施し、出荷規格や出荷時期を確認し品質の揃った柿の出荷を目指します。今年度も10月中旬頃に目揃え会を行う予定です。



出荷規格を確認する徳田柿組合

【日進地域】

J Aあいち尾東の出資法人（株）尾東農産が約15アールで次郎柿・富有柿を栽培しており、同J Aの産直施設や、東郷町の学校給食へ出荷しています。

例年8000個ほどの柿を収穫しており、今年は気温が高かったことから収量は落ちてしまう見込みですが、甘く品質の良い柿が収穫できそうです。



摘果を行う徳田柿組合

取材は都度受け付けます。取材にお越しいただく際にはご一報ください。

取材日：収穫時期の10月中旬～11月末まで取材を受け付けます。

次郎柿は10月中旬～11月上旬頃・富有柿は、10月末～11月末頃までが収穫期です。

また、徳田柿組合の柿の目揃え会を10月中旬に行う予定です。日にちは決まり次第ご連絡いたします。収穫・出荷（袋詰め）の様子を取材いただけます。

場所：生産者の柿畑

〈問い合わせ先〉J Aあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：加藤・新家）

T E L : 0561-56-0080 F A X : 0561-72-8151 E - mail : kikaku@jaab.or.jp

